

北海道の合唱・指揮者講習会に参加して

4月27日・28日と今年も北海道の合唱講習会が札幌で開催されました。道南からは「函館トロイカ合唱団」から12名のメンバーと新婦人コーラス「ぐみの実」から1名の13名で参加してきました。

2日間、今年の道のうたごえ祭典で歌う混声合唱曲と女声合唱曲を覚えることが出来ました。曲を作り上げていく為には、音をしっかり取ることが大前提と再認識させられました。どの曲もととても素敵な曲ばかりですので、これから歌い込むと本番がとても楽しみです。年に1度、宿泊付きで2日間プロの方より合唱・発声の指導を受ける事が出来た何とも贅沢な時間でした。10日間のゴールデンウィークのスタートにもかかわらず、渋滞にも巻き込まれることなく無事に帰ってこれたことも何よりでした。
(ソプラノ M. M)

2019メーデーに参加！



今回のメーデー、歌の演奏の他、サウンドデモの声出しを、初めて担当しました。打ち合わせの時、「ラップ調で」と言われ、できるかなと考えてみましたが、流れる曲のリズムに合わせて声をあげればよいとのことでした。やっているうちに要領がつかめてきました。

停車中の車の中で、私の言った言葉に合わせて手を叩いていた女性がいたのがうれしかったです。今回やってよかったと思いました。また出番があればやってみたいですね(笑)

(バス W. O)

「せっかくのメーデーだから、何かアピールしたいね」の呼びかけに応えてくれたメンバー4人が集まりました。昨年ステージで使った、イカ、マグロを活かしたいと思いましたが、ベニヤ板の立派な作品は持ち歩けないとわかり、急遽作り替えることになりました。厚紙切る人、花びら作る人、色ぬりする人、さっさと作業が進みます。ベストメンバーでした。当日は小雨で心配でしたが、なんとか、最後までもたせることができました。メーデーは、プラカード賞もゲットしました。

マグロが盗まれる(何日か経って)というハプニングもありましたが・・・

(ソプラノ M.H)